


わんぱく学園ニュース

平成17年 10月号 No118

樹木をよじ地をはって伸び広がり、葉の裏が白っぽく秋風が渡って一斉にひるがえる、あの風情…。豆の花に似た紫紅色の花…。そう…葛(くず)の花が咲く頃……。香りよく秋の七草のひとつ。「広がりて、とき折り見ゆる、くずの花」～垣

さて9月に楽しんだ「わんぱく学園」の遊びのひとこまを紹介します。 **わんぱくオリジナル環境家計簿** 学園ニュースNo108号、No111号などで触れていますように、自分たちの地球環境を守ろうという心が子どもの頃から育めばと当学園では、自分たちが住んでいる地域の環境を美しく守るため、ささやかではありますが、環境問題にも取り組んでいます。

「私たちに出来ることは何か？。小さなことから…自分の暮らしの中で！」と、先ずごみを減らす努力、そして昨今大きな問題となっている地球温暖化防止策の実践を心がけているところです。

先日、9月18日アトリエおちらとで“どんな環境家計簿にしようか？”と、みんなで話し合いをしました。

「テレビや電気のつけっぱなしは、よくない。おばあちゃんも言っていたよ」「お風呂を家族みんなが次々に入るといいね」

「冷蔵庫をずっ～と、のぞいたりしない」「テレビゲームのやり過ぎ注意!!」「なるべく自転車で車のエンジンつけっぱなしはいけないし」「遠い所へは、生活バスや電車に乗って」「買い物する時は自分の袋を持って」「水湯の出し過ぎ、出しっぱなしはしない」

など次々と考え出す子どもたちの意識の高さと、家庭で話題になっている証しをみた思いがしました。これらの考えを各家庭で実践することが無駄なエネルギー消費を減らし、家計への関心を高め、家族や街のみんなが環境を意識しながら仲良く暮らすための一助になれば…。表にし、後日配布したいと思います。

#モヒモヒ マジック♪

「モヒモヒ ツチエでございます」(私にはこう聞こえるのですが…) ツチエセンスのお電話だ 今度は何をば なさるのかな？。

ハーッ、 おちらとライブ第二弾。

エーッ、 10日？… ちょっと、忙しいぞ。

ヤー、 球志君は、ここちよいだろうな!? 生ミュージック。

エーイ、 何とか時間をやりくりすれば、おじゃまできるだろ。ってなわけで、おじゃましました。9月10日 「おちらとライブ」 日常から、ちょっと離れて、工房の外から(中は超満員)私も歌いましたよー。

コスモスのゆらゆら、私のからだも ゆらゆら。

もちろん「おちらとハウス」の中の愛息子 球志君も、彼らしいとっても幸せな顔(親には、わかるのだ)をして、ゆうらゆうら…でした。

「モヒ、モヒ」の魔法でした。

[依吉球志君の母 記]

♪思いがけないお手紙に…

～前略～ この前の「長さんのおちらとコンサート」お誘いいただきまして有り難うございました。

最初、子供たちの声を「うるさいな？」と思ったのですが、途中から、それがハーモニーに聴こえてきたのにびっくり。こんな触れ合いかたもあるんだと。素直に「ノリノリ」になっている子たちに、“素敵だな”と思いました。

今度、僕も一緒に踊りたい! ～後略～ [雲南市 堀江研次]

♡ある友人からのメッセージ♡

「今のコンサートは、演奏者と聴衆との距離がある。おちらとライブのように距離間のないものが素敵！。いわゆる原点なんだよ。原点に戻ると見えないものが見えてくる。それが本当の原点であって、1万人のコンサートに匹敵するんだよ。演奏者がエネルギーをもらえるなんて素晴らしいライブの証…」

山元加津子講演会実行委員会
 平田わんぱく学園代表 土江和世
 平田ことばを育てる親の会会長 若月保宏

◆「竹の春」ってご存じですか？

竹は春のうちは「筍」を育てているので、親竹は黄葉で落ちる葉もあり、竹の質も元気があまりないようです。

しかし、秋になると盛んに生長し、性(しょう)もよくなり、親竹も若竹も緑の色を濃くしていますね。どうも竹にとっては暦の上の春が秋で、秋が春のようです。みなさん、ご存じでした？

◆10月の「わんぱく学園」メニューは、下記の通りです。

10月 2日	おやすみにします。
9日	粘土コネコネしてあ～そぼ！（担当 藤塚安食ひろ） ・ 塀 アトリエ「おちらと」 ・ 料 300円 ・ お茶処「おちらと」で、ひろ校長のおもっせ話
15日	山元加津子さん講演会（詳細は次頁） ♣️心に染みとおる、やまもっちゃんのささやきを是非聞いてみませんか!! お友達をお誘いの上...
23日	親子での学習会(斐伊川土手でのごみ、空き缶拾い) ※実施場所(西代橋→瑞穂大橋) ※小雨決行 ※集合場所、(西代橋) ※集合時間(9時半) ※ごみ袋、軍手、飲み物などは学園で準備します。 ☺️お互いに声を掛け合い参加の方をよろしく! ☺️スタッフ並びに役員の方も出来るだけ参加を!
30日	矢道湖であそぼ!! (ハゼ釣り) (担当 福田 稔) ・ 釣さおがある人は持って来てね。 ・ 餌などは準備いたします。

◆ 集合時間 9時半 ◆ 集合場所 光人塾前駐車場
 《学園の問い合わせ 土江和09077745913》〔文責 土江和世〕

♥️皆様に既にお知らせいたしましたように、本年度も昨年に引き続き、山陰中央新報社の「しまね子ども環境探偵団」の認定を受けた当学園です。今回の活動費全ては、助成金としていただいた寄金から支出いたしますことを申し添えます。
 皆さんと共に礼申し上げたいと思います。
 ありがとうございました。

山元加津子講演会のご案内

障害を持つ子どもたち、社会的に弱い立場におかれる方たちへの理解を深めるため、この度、山元加津子先生を迎えて下記のとおり講演会を計画しました。

講師の山元加津子さんのお話は、障害を持つ子どもたちとの日々の中で「好き好き、大好き」を基本に置いた生活を大切に「生きていくと嬉しいことがいっぱい」の毎日を追われている感動的なお話です。山元加津子さん(やまもっちゃん)に触れて多くの養護学校の生徒さんが素晴らしい世界(生きる希望に満ちた明るい世界)に入っていきます。ホームレスのおじさんやヤクザさんまでもがやまもっちゃんにひかれファンになっていかれたと聞いています。

是非この素晴らしい世界～やまもっちゃんワールドへ一緒にしませんか!

なお、この講演会の前には、バンド「どりーむ」の演奏をお聴き頂きたいと思います。

このバンド「どりーむ」は、2003年9月、平田・松江地区の障害者、健常者の垣根を越えた音楽仲間が集まって結成したものです。音楽を通し、自分の思いをのびのびと表現する楽しさを体感しながら練習を重ねています。まだヨチヨチ歩きのカンパニーですが、ささやかな演奏もお楽しみください。

10月15日(土) (開場1時00分)

- ・ 午後1時40分～午後1時55分 バンド「どりーむ」演奏
- ・ 午後2時00分～午後4時00分 講演

演題 「好き好き大好き魔法」

- ・ 午後4時10分～午後4時40分 ・ 書籍販売(サイン会)

参加料 大人 500円 高校生以下 300円

チケットが必要です。

会場 出雲市立平田小学校 体育館

主催 平田わんぱく学園 ・ 平田ことばを育てる親の会

お問合せ先: 平田わんぱく学園事務局 (土江) 携帯 090-7774-5913

& 平田小学校通級指導教室 0853-63-5222 (原)

【お断り】 今回、託児はありません。

山元加津子さん プロフィール
 金沢市生まれ。富山大学理学部卒業。エッセイスト
 現在、石川県立明和養護学校教諭。
 著書に「たんぼぼの仲間たち」、「ゆうきくんの海」、「あふりか! たんぼぼノート」、「きいちゃん」等多数。ホームページでもたくさん作品を発表しておられます。

☆ 懇親会のお知らせ ☆

講演会終了後、午後5時30分から平田町「おやじ」において山元加津子さんを囲んで懇親会を行います。楽しい会になりますので、どなたでもご出席ください。参加希望の方は、10月7日(金)までにお問い合わせ先にお申し込みください。なお、会費は3500円です。